

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	入札・契約事務事業				開始年度		
基本目標	持続可能な財政基盤の構築				終了年度		
担当課(局)	総務課	担当係	契約管財係	記入者	内田 美香	評価者	間 省二
21年度決算	千円	22年度予算	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独	
21年度人件費	2,186 千円	22年度人件費	7,231 千円	事業従事者数	0.30 人	1.00 人	

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	公共工事の透明性の確保と公正な競争の促進、入札業務の簡素化を図る
事業の内容	入札制度改革に伴う、入札制度の検討。総合評価落札方式の試行。 契約等必要書類のホームページ掲載で事務の簡素化と経費節減を図る。 長期継続契約を結ぶことにより、年度末に集中する契約事務を分散化する。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 総合評価落札方式の試行	従来の入札制度と比較して落札率が低下する。
	2 ホームページの活用	様式等のダウンロードや閲覧を可能とすることで業者の利便性向上につながり、また、様式等の事前準備が不要となり事務の効率化が図られるようになった。
	3 長期継続契約	適用できる契約について複数年の契約を結ぶことにより、繁忙期の事務を軽減し、スムーズな事務の執行へとつなげられる。
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 入札・契約検討委員会	入札制度・契約制度について、内部で構成される委員会において検討・協議を行う。
	2 ホームページへの掲載	入札・契約に関連した様式や情報を掲載する。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	総合評価落札方式の試行	目標値	1	3	3	
		実績値	1	3		
		達成率	100.0%	100.0%		
	ホームページの活用	目標値	式	1	1	1
		実績値		1	1	
		達成率	%	100.0%	100.0%	
長期継続契約	目標値	件	—	0	53	
	実績値		—	2		
	達成率	%	#VALUE!	#DIV/0!		
活動指標	入札・契約検討委員会	目標値	回	2	2	1
		実績値		2	1	
		達成率	%	100.0%	50.0%	
	ホームページへの掲載	目標値	件	3	13	13
		実績値		10	12	
		達成率	%	333.3%	92.3%	
0	目標値					
	実績値					
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!		

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	入札制度改革や契約までの利便性向上については、町が検証していく必要がある。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	価格競争のみではなく、品質確保につながる総合評価方式を検証し、今後の入札方式として検討していく。 契約書類等の様式をホームページからダウンロードできるようにしたことで、利便性向上や消耗品費の削減へとつながったが、さらに今後は入札結果等の情報も掲載することで、より入札の透明性を高める必要がある。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	検討委員会を設置したことで、入札制度・契約制度の様々な問題点を協議する場ができ、財務規則の見直しや事務の簡素化が図られた。 業者等がホームページをより利用しやすくなることで、契約業務における事務効率の向上が期待される。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか (ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	入札・契約事務事業	担当課(局)	総務課
-------	-----------	--------	-----

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	<p>◎担当者の方針に対する評価者としての所見</p> <p>◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等</p>	<p>入札制度改革について、国は総合評価落札方式の導入と一般競争入札への移行を推進しているが、当町の一般競争入札導入については厳しい現状があるため、総合評価落札方式について更に試行を実施し、価格のみの競争入札ではなく品質確保の面から、入札方式の改革に取り組まなければならないと考える。</p> <p>ホームページに関しては、これからも大いに利用し、業者等の利便性向上と事務効率改善に努めることが必要と考える。</p>	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
				現状維持			○	
				縮小				
				廃止				
		廃止	縮小	現状維持	拡充			
コスト								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	<p>◎一般競争入札は、現時点ではなじまない。入札制度の見直しは十分に検討し、入札手法等を研究していく必要がある。</p> <p>◎総合評価方式の本格導入に向けて事務の軽減などを検討すべきである。</p> <p>◎町内業者の育成・支援、グリーン購入の推進等を考慮した指針が必要ではないか。</p>
	コスト	現状維持	